

中央金融（労働金融）では、主がゴードー。ノエール。ミシユトラン。レラーナの4カ国で成り立っている。中央金融では、工場の誘致資金や、会社への、融資、為替などもしている。

各国では、旧コンピュータを大切にし、一国の指針にもしていた。

工業品生産が盛んな、企業体では。

小国家ほどの、予算の企業体も現れることに。

企業体は、各国家に、税金を支払い、所在を獲得していた。

未開の地では、銃火器で武装している国家や、奴隷制の国家もある。

金融によって、人々の暮らしを良くしようと、ウインザー一族が立ち上がっている。
先物取引品を携え、未開の地に単身乗り込む、ビジネスマン。

ホームズ先生曰く、タイムイズマネー。
時は金なり。と。

ジョン・スタインベック先生、返す。
なるほど、時は買えるのですね。と。

盾のバルサル。花の、ヨリサルは、昔、一つの国であった。

各、会社のデータバンク。各、商店のデータバンクを一つの国で守るのは、軍事費がかさむため、2カ国に分け、お互い、守りあうという、連結都市形態になっている。

ミサハマを入れて、3カ国。

歴史はあるが、新しい、学園都市になっている。

昔は、商店は、現物支給が普通であり、賃金が出るようになったのは、後のことである。

現在では、主婦や学生など、バイトができるようになってきている。

後、運輸、トラックは、独立し。工場、大規模農園、商店の良いところから賃金体系を作っている。

